令和７(2025)年５月 30 日公表

令和８（2026）年度

学　生　募　集　要　項

（私費外国人留学生（学部）入試）

北海道大学

北海道大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

北海道大学は、理系から文系までの全分野において大学院での研究や教育に重点を置く、日本を代表する基幹総合大学の一つです。その起源は、1876 年に設立された札幌農学校に遡ることができます。その伝統から、本学は、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念が生まれ、今日まで学問の自主、自由を培ってきました。

この理念の下に、本学は今、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展することを目指し、教育研究を通じて、人類の福祉、科学、文化及び社会の発展に寄与することを使命としています。

そのため、学士課程においては、世界における市民としての自覚をもって社会に参加できること、専門の基礎となる学問やコミュニケーションの方法を身につけること、専門分野を広い視野の下に学ぶことを目指した教育を進めています。それを通じて、国際的に通用する高度な学問的素養をもち、健全な市民として的確な判断力とリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。同時に、専門的職業人として指導的立場にたつ人材の育成、学術創造に進んで向かう人材の育成も目指しています。

これらを実現するため、北海道大学は、創設以来、歴史と伝統を継承しながら広く世界に優秀な人材を求め、学士課程教育を受けるにふさわしい学力、すなわち基礎知識・基礎技能・数理能力・語学力・理解力・読解力を備えた学生、また、大学入学以降の学びで必要な問題解決能力・創造力・倫理性・思考の柔軟性・コミュニケーション能力・論理的思考力・リーダーシップ、人間性や学ぶ意欲などを備えた学生を、多様な選抜制度により受け入れています。

不測の事態（災害及び感染症の拡大状況等）が発生した場合、本要項に記載されている選抜方法とは異なる内容や方法で選抜を実施する場合があります。変更が生じた場合は、本学ウェブサイトにて公表いたします。

【北海道大学トップページ】 https://www.hokudai.ac.jp/

【北海道大学トップページ＞入学案内】 https://www.hokudai.ac.jp/admission/

目　　次

１　学部・学科等の募集人員等 ・・・

1　学部・学科等の募集人員等

(1) 募集人員

入学者選抜は、下表の学部・学科等別に行い、募集人員は各学部・学科等とも若干名とし、一般選抜（学部別入試の前期日程又は後期日程）の募集人員の内数となります。

（単位：名）

学部・学科等			一般選抜（学部別入試）募集人員		私費外国人留学生(学部)入試の募集人員
			前期日程	後期日程	
文学部			118	37	若干名(前期日程募集人員の内数)
教育学部			20	10	若干名(前期日程募集人員の内数)
法学部			140	40	若干名(前期日程募集人員の内数)
経済学部			140	20	若干名(前期日程募集人員の内数)
理学部	数学科		―	10	若干名(後期日程募集人員の内数)
	物理学科			3	若干名(後期日程募集人員の内数)
	化学科			20	若干名(後期日程募集人員の内数)
	生物科学科	(生物学専修分野)		10	若干名(後期日程募集人員の内数)
		(高分子機能学専修分野)		2	若干名(後期日程募集人員の内数)
	地球惑星科学科			5	若干名(後期日程募集人員の内数)
	計		―	50	
医学部	医学科		85	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
	保健学科	看護学専攻	60	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
		放射線技術科学専攻	28	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
		検査技術科学専攻	30	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
		理学療法学専攻	13	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
		作業療法学専攻	14	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
		小計	145	―	
	計		230	―	
歯学部			38	―	若干名(前期日程募集人員の内数)
薬学部			―	24	若干名(後期日程募集人員の内数)
工学部	応用理工系学科 応用物理工学コース 応用化学コース 応用マテリアル工学コース		―	29	若干名(後期日程募集人員の内数)
	情報エレクトロニクス学科 情報理工学コース 電気電子工学コース 生体情報コース メディアネットワークコース 電気制御システムコース			38	若干名(後期日程募集人員の内数)
	機械知能工学科 機械・宇宙航空工学コース 量子エネルギー医工学コース			25	若干名(後期日程募集人員の内数)
	環境社会工学科 社会基盤学コース 国土政策学コース 建築都市コース 環境工学コース 資源循環システムコース			47	若干名(後期日程募集人員の内数)
	計		―	139	

学部・学科等	一般選抜（学部別入試）募集人員		私費外国人留学生（学部）入試の募集人員
	前期日程	後期日程	
農学部	－	53	若干名（後期日程募集人員の内数）
獣医学部	20	15	若干名（後期日程募集人員の内数）
水産学部	105	50	若干名（前期日程募集人員の内数）
合計	811	438	

(2) 入学時期

令和８（2026）年４月

(3) 学科等の決定

私費外国人留学生入試入学者の所属学科等の決定は、薬学部、農学部、水産学部は、第１年次終了時に行い、経済学部は、第２年次第１学期終了時に行います。理学部、医学部、工学部は２年次進級時に出願した学科等に所属します。

水産学部に所属することとなった学生は、第２年次終了まで札幌キャンパスで学修し、第３年次から函館キャンパスで学修します。

なお、入学後の１年間はすべての学生が「総合教育部」において幅広く教養科目や基礎科目を学び、２年次進級時に学部に所属します。

（学科等の定員）

学部	学科等	定員
文学部	人文科学科	185
教育学部	教育学科	50
法学部	法学課程	200
経済学部	経済学科	100
	経営学科	90
理学部	数学科	50
	物理学科	35
	化学科	75
	生物科学科	80
	（生物学専修分野）	(40)
	（高分子機能学専修分野）	(40)
	地球惑星科学科	60
医学部	医学科	100
	保健学科	180
	（看護学専攻）	(70)
	（放射線技術科学専攻）	(37)
	（検査技術科学専攻）	(37)
	（理学療法学専攻）	(18)
	（作業療法学専攻）	(18)
歯学部	歯学科	53
薬学部	薬科学科	50
	薬学科	30
工学部	応用理工系学科	160
	（応用物理工学コース）	(50)
	（応用化学コース）	(70)
	（応用マテリアル工学コース）	(40)
	情報エレクトロニクス学科	230
	（情報理工学コース）	(60)
	（電気電子工学コース）	(47)
	（生体情報コース）	(38)
	（メディアネットワークコース）	(49)
	（電気制御システムコース）	(36)

学部	学科等	定員
工学部	機械知能工学科	120
	（機械・宇宙航空工学コース）	(80)
	（量子エネルギー医工学コース）	(40)
	環境社会工学科	210
	（社会基盤学コース）	(40)
	（国土政策学コース）	(40)
	（建築都市コース）	(45)
	（環境工学コース）	(50)
	（資源循環システムコース）	(35)
農学部	生物資源科学科	36
	応用生命科学科	30
	生物機能化学科	35
	森林科学科	36
	畜産科学科	23
	生物環境工学科	30
	農業経済学科	25
獣医学部	共同獣医学課程	40
水産学部	海洋生物科学科	54
	海洋資源科学科	53
	増殖生命科学科	54
	資源機能化学科	54
計		2,528

注 獣医学部共同獣医学課程では、帯広畜産大学と共同で教育を実施し、この課程を卒業する者には北海道大学、帯広畜産大学の両大学名で学位が授与されます。

２　選抜日程

事　　項	日　時・期　間
出願期間	令和７(2025)年９月16日(火)から 令和７(2025)年９月25日(木)17時まで（期間内必着） ※ インターネット出願登録は令和７(2025)年９月10日（水）10時から事前登録が可能ですが、郵送受付は上記期間に限ります。
受験番号通知	令和７(2025)年10月下旬 ※ 願書受理後、インターネット出願登録サイトを通じて受験番号を通知します。
第１次選考結果発表	令和７(2025)年10月28日(火)16時（予定）
受験票の発行	第１次選考結果発表後、10月29日(水)17時までに掲載（予定） ※ 第１次選考合格者は、インターネット出願登録サイトで受験票（試験場情報、受験者心得等を含む）がダウンロードできるようになります。第２次選考当日は、印刷した受験票を持参してください。
第２次選考日	令和７(2025)年11月16日(日)
合格発表日	令和７(2025)年12月９日(火)16時（予定）
入学手続期間	令和７(2025)年12月９日(火)から 令和７(2025)年12月15日(月)17時まで（期間内必着）

３　出願資格及び要件

日本の国籍を有しない者、かつ、日本国の永住許可を得ていない者で、次に掲げる出願資格及び要件に該当するもの

(1) 出願資格：次のいずれかに該当すること。

① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和８(2026)年３月 31 日までに修了見込みの者（注１）
② ①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの（注２）
③ 外国において、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者及び令和８(2026)年３月31日までに修了見込みの者
④ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
⑤ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
⑥ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
⑦ 外国において、英国の大学入学資格として認められている General Certificate of Education Advanced Level（GCEA レベル）資格を有する者
⑧ 外国において、英国の大学入学資格として認められている International General Certificate of Education Advanced Level（国際Ａレベル）資格を有する者
⑨ 外国において､欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン･バカロレア資格を有する者

（注１）「12 年の課程」には、我が国の学校教育法に基づく課程によるものも含まれます。
（注２）「①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの」には、次に掲げる者等が該当します。
a. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18 歳に達したもの及び令和８(2026)年３月 31 日までに 18 歳に達するもの
b. 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定に合格した者を含む。）で、次に掲げる

教育施設等において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの

東京外国語大学留学生日本語教育センター
大阪大学日本語日本文化教育センター
日本学生支援機構東京日本語教育センター
日本学生支援機構大阪日本語教育センター
中国赴日本国留学生予備学校（中華人民共和国吉林省）　等

c. 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定する教育課程を修了した者及び令和８(2026)年３月 31 日までに修了見込みの者

(2) 要　　件：次に掲げるすべての要件に該当すること。

①「(1) 出願資格」の①、②（注２）c 又は③に該当する者にあっては、**外国の学校**（地理的、場所的に外国にある学校をいう。）において、**最終学年を含む２年以上継続して在学**したこと。

② 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」の本学が指定した科目（18 ページの「別表」を参照）をすべて受験し、下表の得点以上であること。

ただし、本学出願前の２年以内（令和５(2023)年 11 月、令和６(2024)年６月、令和６(2024)年 11 月、令和７(2025)年６月）に受験した日本留学試験のスコアのみを有効とする。複数回の試験のスコアを組み合わせることはできない。

学部・学科	基準点
医学部医学科	「日本語」の得点（記述を含む。）が 385 点以上、「基礎科目(理科と数学)」の得点が 340 点以上
歯学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、「基礎科目(理科と数学)」の得点が 300 点以上
薬学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、「基礎科目(理科と数学)」の得点が 300 点以上
農学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、「基礎科目(理科と数学)」の得点が 300 点以上
獣医学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、「基礎科目(理科と数学)」の得点が 320 点以上
上記以外の募集単位	「日本語」の得点（記述を含む。）が 270 点以上、「基礎科目(文系は総合科目と数学、理系は理科と数学)」の得点が 265 点以上

③ **医学部医学科**を志願する者は、TOEFL-iBT 又は TOEIC L&R を受験し、TOEFL-iBT（Home Edition 可、Test Date スコアに限る。）の得点は 79 点以上、TOEIC L&R の得点は 750 点以上であること。

４　出願手続

(1) 出願期間

令和７(2025)年９月16日(火)から令和７(2025)年９月25日(木)17時まで（期間内必着）
北海道大学出願登録サイト　https://e-apply.jp/ds/hokudai-gakubu1-jpn/

※ インターネット出願システムは、令和７(2025)年９月10日(水)10時から事前登録が可能ですが、出願受付は上記期間に限ります。

※ フロンティア入試、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生（学部）入試は試験日が同一のため併願できません。

(2) 出願書類等

インターネット出願登録及び検定料納入後に①から⑩を書留又はEMS、DHL、FedEx 等で郵送してください。

出願書類等	留意事項
① 入学願書	インターネット出願登録サイトにて、必要事項の入力後に作成される「入学願書」をＡ４サイズ（縦）でカラー印刷してください。
② 履歴書	インターネット出願登録サイトにて、必要事項の入力後に作成される「履歴書」をＡ４サイズ（縦）でカラー印刷してください。
③ 写真票	インターネット出願登録サイトにて、出願前３か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのカラー写真データ(10MBまで)をアップロードしてください。必要事項の入力後に作成される「写真票」をＡ４サイズ（縦）でカラー印刷してください。
④ 入学出願資格を有することの証明書及び成績証明書等	**a.「３(1)出願資格①（４ページ）又は出願資格③（４ページ)」に該当する者** ＊ 最終卒業（修了）高等学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書（英文又は和文で作成されたもの） ＊ 在籍した高等学校の成績証明書（英文又は和文で作成されたもの）
	b.「３(1)出願資格②（４ページ)」に該当する者 次の書類のいずれかを提出してください。 ＊ 該当検定に合格したことの証明書及び成績証明書等(英文又は和文で作成されたもの) ＊ 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了したことの証明書及び成績証明書並びに我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了証明書及び成績証明書（英文又は和文で作成されたもの）
	c.「３(1)出願資格④（４ページ)」に該当する者 ＊ 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及びＩＢ最終成績評価証明書
	d.「３(1)出願資格⑤（４ページ)」に該当する者 ＊ 大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写し及び成績証明書
	e.「３(1)出願資格⑥（４ページ)」に該当する者 ＊ バカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）の写し及びバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes）
	f.「３(1)出願資格⑦（４ページ)」に該当する者 ＊ General Certificate of Education Advanced Level（GCEA レベル）の成績評価証明書
	g.「３(1)出願資格の⑧（４ページ)」に該当する者 ＊ International General Certificate of Education Advanced Level（国際Aレベル）の成績評価証明書
	h.「３(1)出願資格の⑨（４ページ)」に該当する者 ＊ ヨーロピアン・バカロレア資格資格証書（European Baccalaureate Diploma）の写し及び成績評価証明書
	注１）上記a、b、c、d、e、f、g、h の中の成績関係の証明書は、すべて学校長又は機関の長が作成したものとします。 注２）上記a、b、c、d、e、f、g、h の中の成績関係の証明書において、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。 注３）英文又は和文以外で作成された卒業証明書及び成績証明書等には、出身学校（日本語学校等を含む。）又は大使館等公的な機関で英文又は和文に訳したものを添付してください。

⑤「日本留学試験」の成績通知書又は受験票の写し	令和５(2023)年11月以降に受験した「日本留学試験」の成績通知書又は受験票の写し（Ａ４サイズにコピー）を提出してください。
⑥ 英語の資格･検定試験の成績通知書等	〈文学部〉 TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績通知書等の写し（Ａ４サイズにコピー）を提出してください。 〈医学部医学科〉 TOEFL-iBT（Home Edition 可。Test Date スコアに限る。）、TOEIC L&R のいずれかの成績通知書等（原本）を提出してください。 TOEFL-iBT は、Official Score Report を ETS から直接送付されるように手配してください。Institution Code は 0362 です。 令和５(2023)年４月以降に受験した TOEIC L&R は、デジタル公式認定証を印刷して提出してください。 〈上記以外の募集単位〉 TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語の資格・検定試験」の成績証明書等の写し（Ａ４サイズにコピー）を提出してください。
⑦ 志 望 理 由 書	〈理学部のみ〉 所定様式を本学入学案内のウェブサイトからダウンロードして志願者本人が記入してください。
⑧ 自 己 推 薦 書	〈獣医学部のみ〉 所定様式を本学入学案内のウェブサイトからダウンロードして志願者本人が記入してください。
⑨ 日本語教育機関（日本語学校等）の成績証明書	日本語教育機関（日本語学校等）を修了した者（在籍中の者を含む）は提出してください。
⑩ 国籍及び在留資格等を確認できるもの	a. **日本で住居地の届出を行っている場合** ・ 届出を行った自治体が発行した「住民票」 記載が必要な事項（記載を省略しないこと） 氏名、生年月日、性別、住所、国籍、中長期在留者・特別永住者等の区分、在留カード番号、在留情報（在留資格、在留期間等及び在留期間等の満了日） ※マイナンバーの記載は必要ありません。 b. **ａ以外の場合** ・パスポート（氏名、生年月日、性別が記載された部分）の写し ・〈出願時に日本国の在留資格を有する場合〉 在留カード（両面）の写し、またはパスポート（日本国査証部分）の写し ※ Ａ４サイズの用紙を使用してください。

⑪検　定　料 （17,000 円）	**【検定料の払込方法】** 検定料は、インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い、支払ってください。支払方法は以下のとおりです。 （9ページ「(3) ② 支払い方法の選択、検定料の支払い」を参照） a. クレジットカードによる支払い （VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS 等） b. 郵便局、銀行 ATM、ネットバンキング、コンビニエンスストアによる支払い（日本国内のみ） c. 中国銀聯ネット決済（ChinaPay）による支払い 注１）普通為替や現金では受理できません。 注２）支払い後に受け取るお客様控え又は支払完了通知メールは、本人の控えとして大切に保管してください。 注３）出願登録の際、検定料とは別に事務手数料（500 円）がかかります。 **【検定料の返還】** １．第１次選考の不合格者には、検定料 17,000 円のうち 13,000 円を返還します。返還手続きの詳細については、本学ウェブサイトにおいて第１次選考結果とともに掲載します。 ２．上記１に該当する場合の他は、次の①の場合を除き、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。 ① 検定料の返還ができるもの a. 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）場合 b. 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 c. 検定料を振り込み、出願書類を提出したが受理されなかった場合（出願書類が期限内に到着しなかった場合を含む。） ② 返還請求の方法 ［上記「検定料の返還」２．① a 及び b に該当する場合］ (1)返還請求の理由、(2)志願者氏名（署名）、(3)氏名・フリガナ、(4)現住所、(5)連絡先電話番号、(6)出願時受付番号(12 桁)、(7)返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義・口座名義のフリガナ・口座名義が本人以外の場合はその続柄 を明記した検定料返還請求書（様式は問いませんが、Ａ４サイズの用紙を使用してください。）を作成し、必ず検定料を支払ったことを証明する書類と返還先口座通帳（口座番号・口座名義が記載されているページ）の写しを添付して、速やかに郵送してください。なお、払い戻しには相当の日数がかかります。 ［上記「検定料の返還」２．① c に該当する場合］ 本学から、別途返還に必要な書類を送付します。 ◇ 返還請求に係る送付先 〒060-0808　札幌市北区北８条西５丁目 北海道大学財務部経理課収入担当 ◇ 返還請求に係る問合せ先 北海道大学財務部経理課収入担当 ※ メールでお問合せください。メールには出願時受付番号(12 桁)及び氏名(フリガナ)を記載願います。 E-mail:syunyu@finance.hokudai.ac.jp

(3) 出願方法

① インターネット出願登録

a. 期間中に北海道大学インターネット出願登録サイト（https://e-apply.jp/ds/hokudai-gakubu1-jpn/）にアクセスしてください。

注１）事前に操作手順や注意事項を必ず確認してください。

注２）本サイト利用にあたり、カラープリンター（必要書類出力用）とメールアドレス（検定料支払完了通知メール及び各種連絡受信用）を用意してください。

b. 画面のガイダンスに従い必要事項を選択、入力してください。

② 支払い方法の選択、検定料の支払い

インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い、次の a～c のいずれかの方法により支払ってください。なお、支払機関により支払いに必要な情報や方法が異なりますので、画面の説明を必ず確認してください。

a. クレジットカードによる支払い

「カード番号」「有効期限」「カード名義」を入力してください。

b. 郵便局、銀行 ATM、ネットバンキング、コンビニエンスストアによる支払い（日本国内のみ)

【郵便局・銀行 ATM の場合】

「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を持参し、Pay-easy 対応 ATM で支払ってください。

【ネットバンキングの場合】

各種ネットバンキングの手順に従い、支払ってください。

【コンビニエンスストアの場合】

「振込票番号」「お客様番号」「確認番号」及び「オンライン決済番号」を持参し、コンビニエンスストアで支払ってください。（日本国内のセブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマートにて利用可能です。）

c. 中国銀聯ネット決済（ChinaPay）による支払い

各銀行の支払い画面にて、「銀行口座番号」「有効期限」「パスワード」などの支払い情報を入力し支払ってください。

注）出願時に日本国外に在住する者で、上記の方法により支払いができない場合は、日本国内の知人等に依頼して支払ってください。

③ 出願書類等の郵送

検定料の支払後に届くメール内のURL又は出願登録サイトから、

→ 入学願書及び宛名ラベル（PDF）を印刷する。

→ 入学願書とその他出願に必要な書類（６～７ページの①から⑩）を封筒に入れる。

→ 入学願書と一緒に印刷される宛名ラベルを封筒に貼る。

→ 「書留郵便」で提出する。日本国外から発送する場合はEMS、DHL、FedEx等(封筒に「私費外国人留学生（学部）入試出願書類」と明記)とする。

出願期間（令和７(2025)年９月25日（木）17時必着）までに到着するように郵送してください。必要に応じて「速達書留郵便」としてください。なお、直接持参しても受理しません。

出願到着の確認は、郵便等の追跡サービスを利用してください（電話・電子メール等による問合せには応じられません。）。

◇送付先：〒060-0817　札幌市北区北17条西８丁目　北海道大学学務部入試課

(4) 出願上の注意事項

① 出願書類に不備がある場合は受理しないので、誤りのないように注意してください。
② 複数の学部・学科等に出願することはできません。
③ 出願後に学部・学科等を変更することは、いかなる理由があっても認められません。
④ 出願後に住所等の変更があった場合は、下記入学試験に関する問合せ先へ速やかに連絡してください。
⑤ いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
⑦ 出願資格について疑問がある場合は、出願書類を提出する前に下記担当に照会してください。

インターネット出願登録（操作手順及び支払方法）に関する問合せ

(1) 問合せ方法

電話又は電子メールによることとします。

(2) 問合せ先

「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL：0120-202079
受付時間：24 時間対応
問合せフォーム：https://e-apply.jp/e/support/

入学試験に関する問合せ

(1) 問合せ方法

電子メール又は電話によることとします。
また、出願後の問合せに際しては、志願した学部・学科・専攻・コース等を明示してください。

(2) 問合せ先

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西８丁目
北海道大学学務部入試課
TEL:(011)706-7484（平日 8:30～17:00（年末年始休み））
E-mail：exam2@academic.hokudai.ac.jp

(3) 北海道大学ウェブサイト

https://www.hokudai.ac.jp/

※ 特定非常災害で被災された本学学部志願者への受験支援金の給付

本学では、特定非常災害により、被害に遭われた方々に対する支援として、検定料に相当する額を給付する受験支援金給付制度を設けております。詳細については、本学ウェブサイトで確認ください。

北海道大学ウェブサイト
トップページ ＞ 入学案内 ＞ 学部入試 ＞
特定非常災害で被災された本学学部志願者への受験支援金の給付について
https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/jukenshien/

５　受験上の配慮について

本学では、疾病・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する志願者に対し、個々の症状や状態等に応じた受験上の配慮を行います。配慮を希望する場合は、以下のサイトで申請方法を確認し、申請してください。

◆ 北海道大学ウェブサイト
トップページ ＞ 入学案内 ＞ 学部入試 ＞
障害等のある志願者への受験上の配慮（申請様式等）
https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/special-assistance/

◆ 手続きの概要

１．申請書の提出
以下の書類を期日までに提出してください。

【令和７(2025)年９月９日（火）までに提出するもの】
①「障害等のある志願者の受験上の配慮申請書」（本学所定様式）
② 医師の診断書（原本又は大学入試センターに提出した（する）原本の写し）
③ 該当者のみ：障害者手帳の氏名・障害等のページの写し
④ 該当者のみ：大学入試センターに提出した（する）「大学入学共通テスト受験上の配慮申請書」の写し
⑤ 任意提出：受験上の配慮が必要なことを示す根拠書類等

【令和７(2025)年10月２日（木）までに提出するもの】
⑥ 該当者のみ：大学入試センターから送付された「大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書」の写し（※出願書類に同封して提出も可）

２．配慮事項決定通知書（北海道大学発行）の送付
申請内容に基づき提供する配慮内容を書面により申請者宛に通知します。

◆ 本件担当連絡先（相談窓口）　北海道大学学務部入試課
TEL 011-706-7484（平日9:00～17:00（年末年始除く））
E-mail: admission@academic.hokudai.ac.jp

区　分	障　害　の　程　度
視　覚 障　害	・点字による教育を受けている者 ・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴　覚 障　害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢　体 不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病　弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発　達 障　害	・学習障害、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障害）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等）等のため配慮を必要とする者
その他	上記以外で配慮を必要とする者

６　入学者選抜方法

大学入学共通テストを免除し、次の方法により選考します。
※ 過去の小論文問題、総合問題及び面接内容等は公表していません。

(1) 文学部

１　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

２　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、小論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・小 論 文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を問う。
・面　　接：人間や人間の社会・文化・歴史に対する知的関心の度合い、学ぶことに対する目的意識・意欲、表現力等を問う。
・英　　語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績」の提出を課す。

(2) 教育学部

１　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

２　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・課題論文：読解力、論理的思考力及び表現力等を総合的に問う。
・面　　接：目的意識、意欲、論理的思考力、表現力等を問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(3) 法学部

１　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

２　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・課題論文：読解力、問題発見能力、論理的思考力、表現力等を問う。
・面　　接：目的意識、適性、基礎学力等を問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(4) 経済学部

１　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

２　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・課題論文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を総合的に問う。
・面　　接：個性、意欲、資質、適性、基礎学力などを問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-1) 理学部数学科

１　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。

適性試験では、前半（60 分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120 分）で数学の論述問題を課す。

出題範囲は以下のとおりとする。

＜共通問題＞

科　目	出　題　範　囲
数　学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）

＜選択問題＞

科　目	出　題　範　囲
数　学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）

・面　　接：数学に関する質疑により、基礎学力・論理的思考力及び数学への興味・意欲を問う。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-2) 理学部物理学科

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。

適性試験では、前半（60 分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120 分）で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。

出題範囲は以下のとおりとする。

＜共通問題＞

科　目	出　題　範　囲
数　学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）

＜選択問題＞

科　目	出　題　範　囲
数　学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）
物　理	物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）
化　学	化学基礎及び化学

・面　　接：物理学に対する興味、意欲、適性、そして暗記に頼らない問題解決能力を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。）。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-3) 理学部化学科

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。
適性試験では、前半（60 分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120 分）で理科（化学・物理）の論述問題を課す。
出題範囲は以下のとおりとする。

＜共通問題＞

科　目	出　題　範　囲
数　学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C （数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」とする。）

＜選択問題＞

科　目	出　題　範　囲
物　理	物理基礎及び物理 （「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気」）
化　学	化学基礎及び化学

・面　　接：意欲、目的意識、化学に対する興味、適性等を問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-4) 理学部生物科学科（生物学専修分野）

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・総合問題：論理的思考力を問う。
・面　　接：意欲、目的意識、生物科学に対する興味、適性及び基礎学力等を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。）。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-5) 理学部生物科学科（高分子機能学専修分野）

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・総合問題：論理的思考力を問う。
・面　　接：意欲、目的意識、生物科学に対する興味、適性及び基礎学力等を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。）。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-6) 理学部地球惑星科学科

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。
・総合問題：科学的基礎知識、論理性、判断力を問う。
・面　　接：意欲、目的意識、論理的思考力を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。）。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(6) 医学部医学科

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。
・課題論文：日本語能力、論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。
・面　　接：主に、日本の高等学校における理科、特に生物について、高い理解力を有しているか問う他、意欲、目的意識、実行力、適性等を問う。
・英　　語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可、Test Date スコアに限る。）、 TOEIC L&R のいずれかの成績」の提出を課す。

(7) 医学部保健学科

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。
・課題論文：日本語能力、論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。
・面　　接：意欲、目的意識、実行力、適性等を問う他、放射線技術科学専攻志願者にあっては、日本の高等学校における理科の物理について、検査技術科学専攻志願者にあっては、日本の高等学校における理科の化学について、高い理解力を有しているかを問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(8) 歯学部

1　第１次選考
出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考
第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。
・課題論文：読解力、論理的思考力を問う。
・面　　接：意欲、表現力、論理性、協調性及び日本の高等学校における理科（物理・化学・生物の３科目）のうち、本学が指定した２科目の理解度を問う。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(9) 薬学部

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・総合問題：基礎的な科学的知識、論理的思考力、語学力を問う。

・面　　接：意欲、目的意識、積極性、論理性、日本の高等学校における理科(物理・化学・生物のうち２科目)の理解度を問う(理科（物理、化学、生物）の基礎的理解力を問うための口頭試問を含む。)。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(10) 工学部

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・面　　接：基礎学力、日本語学力及び論理的思考力等を問う。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(11) 農学部

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・課題論文：自分の考えを論理的に記述する能力を問う。

・面　　接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(12) 獣医学部

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・総合問題：高等学校で学習する理科（物理、化学、生物のうち、高校等で履修した２科目）の理解度、読解力、論理的思考力を問う。

・面　　接：意欲、資質、適性、基礎学力等を問う。

・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(13) 水産学部

1　第１次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

２　第２次選考

第１次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

・総合問題：基礎的な科学的知識、読解力、論理的思考力を問う。
・面　　接：目的意識、積極性(意欲)、表現力、協調性等を問う。
・英　　語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検)、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

別表

私費外国人留学生入試における「日本留学試験」の指定科目

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

学部・学科等名			日本留学試験の受験を要する科目等					
			日本語	理　科		総合科目	数　学	
文学部			○	×	—	○	○	コース１又はコース２
教育学部			○	×	—	○	○	コース１又はコース２
法学部			○	×	—	○	○	コース１又はコース２
経済学部			○	×	—	○	○	コース１又はコース２
理学部	数学科		○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
	物理学科		○	○	物理、化学	×	○	コース２
	化学科		○	○	物理、化学	×	○	コース２
	生物科学科	生物学専修分野	○	○	物理、化学から１科目と生物	×	○	コース２
		高分子機能学専修分野	○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
	地球惑星科学科		○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
医学部	医学科		○	○	物理、化学	×	○	コース２
	保健学科	看護学専攻	○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
		放射線技術科学専攻	○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
		検査技術科学専攻	○	○	物理、生物から１科目と化学	×	○	コース２
		理学療法学専攻	○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
		作業療法学専攻	○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
歯学部			○	○	物理、化学から１科目と生物	×	○	コース２
薬学部			○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
工学部	応用理工系学科	応用物理工学コース	○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
		応用化学コース	○	○	物理、化学	×	○	コース２
		応用マテリアル工学コース	○	○	物理、化学	×	○	コース２
	情報エレクトロニクス学科		○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
	機械知能工学科		○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
	環境社会工学科		○	○	化学、生物から１科目と物理	×	○	コース２
農学部			○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２
獣医学部			○	○	物理、化学から１科目と生物	×	○	コース２
水産学部			○	○	物理、化学、生物から２科目	×	○	コース２

７　受験番号の通知

(1) 日　　時

令和７(2025)年10月下旬

(2) 通知方法

本学において出願書類を受理した後、インターネット出願登録サイトを通じて受験番号を通知します。出願時に登録したメールアドレスに受験番号の確認方法をお知らせしますので、メールの指示に従って受験番号を確認してください。

８　第１次選考結果の発表

(1) 日　　時

令和７(2025)年10月28日(火) 16時（予定）

(2) 通知方法

第１次選考合格者の受験番号を、本学ウェブサイト（https://www.hokudai.ac.jp/）に掲載します**（電話・電子メール等による問合せには、一切応じません。）**。

９　受験票の発行

(1) 日　　時

第１次選考結果発表後、令和７(2025)年10月29日（水）17時までに掲載（予定）

(2) 通知方法

第１次選考合格者は、インターネット出願登録サイトで「受験票（受験番号、試験場及び受験者心得等記載)」をダウンロードすることができるようになります。

第１次選考結果発表後、出願時に登録したメールアドレスに受験票掲載のお知らせを送信しますので、メールの指示に従って受験票をダウンロードし、第２次選考当日、印刷した受験票と身分証（学生証など）を持参してください。

【留意事項】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学ウェブサイト（https://www.hokudai.ac.jp/）に随時情報を掲載してお知らせします。

10　第２次選考の日時・会場

試験期日　　令和７(2025)年 11 月 16 日（日）

試験時間　　第１次選考結果発表後、受験票に記載して通知します。

試験地・試験場

学部・学科等	建 物 名	住 所
文学部	人文・社会科学総合教育研究棟	札幌市北区北 10 条西７丁目
教育学部	人文・社会科学総合教育研究棟	〃　　西７丁目
法学部	人文・社会科学総合教育研究棟	〃　　西７丁目
経済学部	経済学部	〃　北９条西７丁目
理学部	理学部	〃　北 10 条西８丁目
医学部医学科	高等教育推進機構	〃　北 17 条西８丁目
医学部保健学科	医学部保健学科	〃　北 12 条西５丁目
歯学部	歯学部	〃　北 13 条西７丁目
薬学部	薬学部	〃　北 12 条西６丁目
工学部	工学部	〃　北 13 条西８丁目
農学部	農学部	〃　北 ９条西９丁目
獣医学部	獣医学部	〃　北 18 条西９丁目
水産学部	水産学部	函館市港町３丁目１－１

※　面接の終了時間はあらかじめお知らせできませんので、帰路の交通機関の利用計画を立てる際は、この点に注意し、時間に余裕のある計画を立ててください。

※　欠席連絡について

第２次選考を欠席する場合は、電子メール本文に、受験番号、氏名、志願学部・学科等、欠席理由を記載して、速やかに北海道大学学務部入試課（E-mail：exam2@academic.hokudai.ac.jp ）へ連絡してください。

なお、一度欠席連絡をした場合、これを取り消すことはできません。

11　合格者の発表

(1) 日　時　　令和７(2025)年 12 月９日（火）16 時（予定）

(2) 通知方法

本学ウェブサイト上（https://www.hokudai.ac.jp/）に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者に対し、インターネット出願登録サイトを通じて合格通知書により通知します。

なお、電話・電子メール等による合否に関する問合せには、一切応じません。

「合格通知書（PDF)」は、インターネット出願登録サイトから、入学手続期間内に限りダウンロード可能となります。入学手続期間後はダウンロードすることができませんので、必ず入学手続期間内にダウンロードしてください。

なお、合格通知書と併せて、入学手続きシステムの利用方法等を表示しますので、必ず確認し、入学手続期間内に入学手続きを進めてください。

12　入学手続

(1) 入学手続期間

令和７(2025)年 12 月９日（火）から
令和７(2025)年 12 月 15 日（月）17 時まで（期間内必着）

なお、入学を辞退する場合は、令和７(2025)年 12 月 15 日（月）17 時までに「入学辞退届」を提出してください。

※ 期間内に入学手続（入学に必要な書類等の提出及び入学料の納入）を完了しなかった者は、入学辞退者として扱います。

(2) 入学手続時に要する経費

入学料　282,000円（予定額）

※ 振り込んだ入学料は、入学手続完了者には返還できません。
※ 入学料減免申請者（23ページ参照）は、入学手続きの際に入学料を振り込まないでください。
※ 入学料減免（徴収猶予）の申請者が入学を辞退した場合は、入学料の納付が必要です。

※ 授業料について

① **令和８(2026)年度授業料納入金額（前期分）　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）**
② 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納付金が適用されます。
③ 前期分の授業料の納入は、令和８(2026)年５月の納入となります。
④ 授業料減免希望者は、24 ページを参照してください。

(3) 入学手続方法

合格通知の際に、インターネット出願登録サイトを通じてお知らせします。

(4) 入学手続完了後

入学式、新入生オリエンテーション等の案内及び修学関係書類は、令和８（2026）年１月末頃に北海道大学高等教育推進機構総合教育部ウェブサイト（https://sites.google.com/elms.hokudai.ac.jp/sougou）に掲載します。

入学手続完了者で特別な事情により入学ができなくなった場合は、速やかに学務部教育推進課全学教育・総合教育担当（TEL:(011)706-6098・5083）に電話で連絡し、指示を受けてください。

13　大学から出願者への連絡

出願者に対する大学からの連絡は、入学願書の「日本国内の連絡先」欄に記載した住所、電話番号又は電子メールアドレス宛に行います。

14　獣医学部共同獣医学課程の教育について（その他必要な経費）

獣医学部では、帯広畜産大学と共同獣医学課程を編成し、両大学の強みを活かした教育を実施しており、専門科目の一部は帯広畜産大学で開講します。獣医学部に入学・進級する学生は、帯広畜産大学（帯広市）及び学外における授業履修に必要な移動費・宿泊費等の一部及び保険料が別途必要です。必要な経費等の詳細は、下記の連絡先へお問い合わせください。

連　絡　先	〒060-0818　札幌市北区北 18 条西９丁目 北海道大学獣医学系事務部教務担当 TEL:(011)706-5175

15　個人情報の取扱い

(1) 本学では、個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び「EU一般データ保護規則」を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選考実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜実施方法等に関する調査・研究、及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 合格者のみ、(2)の個人情報を入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請、入寮選考、福利厚生等）、③就職支援関係、④授業料等に関する業務、⑤附属図書館利用に関する業務、⑥情報教育施設利用に関する業務、⑦災害緊急時の安否確認・連絡等に関する業務、⑧広報関係（広報物、行事のご案内等の送付）に利用します。

(4) 獣医学部合格者については、国立大学法人帯広畜産大学（北海道帯広市稲田町西2線11、0155-49-5216）と共同して教育を実施するため（共同獣医学課程）、上記(3)の①～⑧の業務に必要な個人情報が帯広畜産大学へ提供されます。

(5) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等に関する調査・研究を行うために利用します。

(6) 北大フロンティア基金（北海道札幌市北区北8西5、011-706-2017）及び次の①～⑤の本学関連団体から、当該組織への加入活動に係る情報提供の要請があった場合は、(2)の個人情報について、当該組織の活動に必要な範囲に限り提供することがあります。

①北海道大学医学部医学科学友会（医学部医学科合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北15条西7、011-706-5007）、②北海道大学歯学部学友会（歯学部合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北13条西7、011-706-4902）、③北海道大学工学部北工会（工学部合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北13条西8、011-706-7131）、④学部同窓会（北海道札幌市北区北8条西5、011-716-2111）、⑤北海道大学校友会エルム（北海道札幌市北区北9条西6、011-706-2101）

(7) (2)の個人情報は、取得した年度の翌年度から５年間保存されます。

(8)本学による個人情報の取り扱いは、EU一般データ保護規則第６条第１項(a)を根拠とし、当該同意に基づき、個人情報を取扱います。個人情報は、法令等に基づく場合を除き、同意のあった取扱い目的のみに使用されます。

(9) (8)の同意は、いつでも撤回することができます。また、撤回前の同意に基づく適法な取扱いに影響を与えるものではありません。

(10) 個人情報の提供者は、本学に対してEU一般データ保護規則及び関係法令等に基づいて、次の①～⑥を要求することができます。

①個人情報の開示、②個人情報の訂正、③個人情報の消去、④個人情報の取扱い制限、⑤個人情報の取扱いへの異議申し立て、⑥他の事業者への個人情報の移転

(11) EEA（欧州経済領域）域内で個人情報を提供した者は、本学の個人情報の取扱い等に不服がある場合、EU一般データ保護規則第51条第１項に基づく監督機関へ申し立てることができます。

(12) 上記(2)～(6)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限り、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

＜受託業者一覧（住所、連絡先）＞

・株式会社キャリタス（東京都文京区後楽2-5-1、03-5804-5500）

16　入学料減免（徴収猶予）と授業料減免

入学料減免（徴収猶予）及び授業料減免を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

(1) 申請資格

【入学料減免】

次の条件に該当する者

・ 令和７(2025)年４月１日から令和８(2026)年３月31日の間において、学資負担者が死亡し、又は学生本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

【入学料徴収猶予】

次の①又は②のいずれかの条件に該当する者

① 経済的理由により入学料を納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

② 令和７(2025)年４月１日から令和８(2026)年３月31日の間において、学資負担者が死亡し、又は学生本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

【授業料減免】

次の①又は②のいずれかの条件に該当する者

① 経済的理由により授業料を納付することが困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

② 令和７(2025)年４月１日から令和８(2026)年３月31日の間において、学資負担者が死亡し、又は学生本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(2) 減免額、猶予期間

【入学料減免】

入学料の減免が必要と認められた者については、納付すべき入学料の全額又は半額を減免します。

【入学料徴収猶予】

入学料の徴収猶予が必要と認められた者については、令和８(2026)年９月末日（予定）まで入学料の納付を猶予します。

【授業料減免】

授業料の減免が必要と認められた者については、納付すべき授業料の全額、半額又は１／４を減免します。

(3) 関係書類の請求方法及び請求先

次の請求先に、入学料減免（徴収猶予）及び授業料減免の関係書類を送付希望である旨、メールにより連絡してください。関係書類は電子データで送付しますので、ご自身で印刷してください。

請　求　先	〒060-0817　札幌市北区北17条西８丁目 北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 E-mail:syogaku@academic.hokudai.ac.jp

(4) 関係書類の請求期間、申請書類の提出期間及び提出方法

※入学手続き書類に同封して提出してください。

関係書類の請求期間：第２次選考日から入学手続期間まで

申請書類の提出期間：入学手続期間

(5) 留意事項

減免を申請する者は、入学手続きの際に入学料を納入しないでください。

入学料減免（徴収猶予）の申請者が入学を辞退した場合は、入学料の納付が必要です。

17 その他

(1) 奨学金

各種財団等（独立行政法人日本学生支援機構を含む。）の奨学金制度があり、入学後に希望者はこれら奨学金の受給候補者として登録申請をすることができます（申請方法等は掲示等により周知します。）。

ただし、申請資格、支給条件等は各奨学金等によりそれぞれ異なり、採用人数も限られています。

(2) アルバイト

アルバイトのために、貴重な勉学の時間を費やすのは望ましいことではありませんが、留学中の学費及びその他の必要経費を補う目的でアルバイトを行う場合においては、事前に資格外活動の許可を入国管理局から受けなければなりません。

(3) 学生寮・インターナショナルハウス

本学には、次の学生寮、インターナショナルハウスが設置されており、定められた数の外国人留学生が入居できます。詳しくは、下記ウェブサイトをご覧ください。

◆ 北海道大学留学生の生活サポートトップページ（https://www.oia.hokudai.ac.jp/cier/）
＞住居・暮らし＞北海道大学の留学生宿舎（https://www.oia.hokudai.ac.jp/cier/housing/）

◆ 学生寮・インターナショナルハウスに関する問合せ先
北海道大学学務部学生支援課生活支援担当　E-mail：skshien@oia.hokudai.ac.jp

(4) 保健衛生

本学には、学生の保健衛生のために、保健センターが置かれ、健康で明るい学生生活が送れるよう、定期的な健康診断、日常の健康管理及び保健指導を行っています。

また、内科・精神衛生の専門医による診療、健康相談及びカウンセリングも行っています。

(5) 福利厚生施設

札幌キャンパスには、クラーク会館・中央食堂・福利厚生会館・工学部食堂・農学部食堂などがあり、食事・書籍・文具などの面で、日常生活の便宜を図っています。

また、函館キャンパスにも学生食堂・購買（書籍・文具等）等があります。

(6) 留学生サポート

学内にはカウンセラーによる留学生相談や先輩留学生による多言語対応可能な留学生サポート・デスクなど、留学生を支援するための様々なサービスがあります。有益な学生生活を送るためにぜひ活用してください。

(7) ビザ/在留資格について

本学で外国人留学生として在籍するには、在留資格「留学」を取得する必要があります。在留資格「留学」の申請に必要な「在留資格認定証明書」は、申請から発行までに３ヶ月以上かかる場合もありますので、あらかじめご了承願います。なお、在留資格取得にかかる手続きについては、以下の本学ウェブサイトを参照してください。

https://www.oia.hokudai.ac.jp/cier/wp/wp-content/uploads/2024/11/f1f5158c300497954e4e73defa2dbde3.pdf

(8)安全保障輸出管理について

本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「北海道大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合があります。

安全保障輸出管理にかかる具体的な規制事項等の詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》https://www.meti.go.jp/policy/anpo/

18　予告（令和９(2027)年度私費外国人留学生（学部）入試における変更）

(1) 文学部

「第２次選考の方法」について、以下のとおり変更します。

【令和８年度入試（現行)】

学部名	第２次選考の方法
文　学　部	第２次選考 第１次選考に合格した者に対して、小論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。 ・小論文：人文科学を学ぶ上で必要な知識・技能及び発想力・思考力・判断力・表現力等を問う。 ・面　接：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を問う。 ・英　語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績」の提出を課す。

【令和９年度入試以降（変更後)】

学部名	第２次選考の方法
文　学　部	第２次選考 第１次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。 ・課題論文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を問う。 ・面　接：人間や人間の社会・文化・歴史に対する知的関心の度合い、学ぶことに対する目的意識・意欲、表現力等を問う。 ・英　語：「TOEFL-iBT（Home Edition 可）の成績」の提出を課す。

(2) 医学部保健学科

出願要件として求める「日本留学試験」の基準点について、以下のとおり変更します。

【令和８年度入試（現行)】

学部・学科名	基準点
医　学　部 保 健 学 科	**「日本語」**の得点（記述を含む。）が **270 点以上**、**「基礎科目（理科と数学)」**の得点が **265 点以上**

【令和９年度入試以降（変更後)】

学部・学科名	基準点
医　学　部 保 健 学 科	**「日本語」**の得点（記述を含む。）が **340 点以上**、**「基礎科目（理科と数学)」**の得点が **300 点以上**

北海道大学アドミッション本部入学相談室

「こんな勉強がしたいが、どの学部に入学したらいいのか」、「○○学部では、自分の希望する勉強が出来るか」、「入試方法のうち、△△の部分がよくわからない」など、北海道大学を志望されるみなさんのいろいろな質問や、入学に関する相談に対し、**電子メール**による受付を行っています。詳細は、北海道大学ウェブサイト（https://www.hokudai.ac.jp/admission/）をご覧いただいた上で、ご利用ください。

なお、お問合せの時期・内容によっては、回答までに時間を要する場合がありますので、お急ぎの場合は、電話（日本語）をご利用ください。

北海道大学アドミッション本部入学相談室窓口
〒060-0817 札幌市北区北17条西８丁目（学務部入試課内）
E-mail：admission@academic.hokudai.ac.jp
TEL：(011) 706-7484（受付窓口）
平日 8:30～17:00（年末年始休み）

各種問合せ先一覧

・私費外国人留学生(学部)入試に関すること
学務部入試課　TEL：(011) 706-7484（平日 8:30～17:00（年末年始休み））

・検定料、入学料、授業料の支払い及び返還に関すること
財務部経理課収入担当　TEL：(011) 706-2048（平日 8:30～17:00（年末年始休み））

・入学手続きに関すること
学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
TEL：(011) 706-6098・5083（平日 8:30～17:00（年末年始休み））

・入学料減免（徴収猶予）、授業料減免に関すること
学務部学生支援課奨学支援担当
TEL：(011) 706-7530（平日 8:30～17:00（年末年始休み））

・学生寮及びインターナショナルハウスに関すること
学務部学生支援課生活支援担当
TEL：(011) 706-8063（平日 8:30～17:00（年末年始休み））

「大学案内誌（Be ambitious）」の請求方法

（日本国内に送付する場合）

１．北海道大学案内誌（Be ambitious）について

本学及び本学各学部の概要、教育理念、学習目標、カリキュラムの特徴、求める学生像を理解してもらうため、「北海道大学案内誌（Be ambitious）」を配付しています。

入手希望者は、窓口（入試課又はインフォメーションセンター「エルムの森」）で直接受領するか、郵送を希望する場合は以下のいずれかの方法により請求してください。

(1) テレメールで請求する方法

(ｱ) 北海道大学ウェブサイトから直接請求する場合

北海道大学ウェブサイトからテレメールを経由して大学案内が請求できます。詳しくは北海道大学ウェブサイト（https://www.hokudai.ac.jp/）の「入学案内」→「資料請求」をご覧ください。発送開始日は、下記(ｲ)と同じです。

(ｲ) インターネットで請求する場合

テレメール（インターネット）を利用してください。

テレメール

インターネットの場合（パソコン・携帯電話・スマートフォン）	https://telemail.jp 右のバーコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。

資料請求番号　６０２０２（215円後納／7月下旬以降発送予定）

※上記(ｱ)(ｲ)とも、料金はお届けする資料に同封されている料金支払用紙の支払い方法に従い、表示料金をお支払いください。
なお、支払いに際して手数料が別途必要です（手数料は支払い方法によって異なります。）。

テレメールに関する請求方法・発送についてのお問合せ先:
テレメールカスタマーセンター　IP電話：(050)8601-0102　(9:30～18:00　12/31、1/1を除く)

(2) 大学情報センターの「モバっちょ」で請求する場合（料金：250円）

携帯電話、スマートフォン及びパソコンから請求できます。（お急ぎの方は宅配便も利用できます。）

https://djc-mb.jp/hokudai3/

【料金の支払方法】

①請求時払い	携帯電話払い、スマートフォン払い及びクレジットカード払いができます。（支払手数料が別途 50 円必要です。） ※携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によっては、通話料金と一緒に支払いができない場合があります。その場合は「②後払い」を選択してください。
②後払い	資料到着後、コンビニエンスストアでお支払いください。（支払い手数料が別途 126 円必要です。）

「モバっちょ」に関する請求方法・発送についてのお問合せ先：
大学情報センター株式会社　モバっちょカスタマーセンター
TEL:　(050)3540-5005（平日 10:00～18:00）

※「北海道大学案内誌（Be ambitious）」の電子版は、本学ウェブサイト「入学案内」の「資料請求・ダウンロード／過去の入試データ」のページにも掲載しています。

※郵便料金等の改定が行われた場合は、改定時から新たな料金が適用されます。

令和6年度(2024年度) 北海道大学外国人留学生数

部局別

令和6年5月1日現在

部局名	学部	大学院			研究生等	日本語研修生等		計
	学士課程	修士課程	専門職学位課程	博士課程		日本語・日本文化研修生	日本語研修生	
文学院・文学研究科 文学研究院・文学部	3 (1)	83 (57)		79 (44)	42 (27)			207 (129)
法学研究科・法学部	1	20 (11)		14 (4)	21 (10)			56 (25)
経済学院・経済学研究院・経済学部	1	53 (31)	1	19 (10)	19 (9)			92 (50)
医学院・医学研究院・医学部	1 (1)	15 (12)		54 (26)	4 (1)			74 (40)
歯学院・歯学研究院・歯学部				22 (11)				22 (11)
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	1 (1)			26 (11)	2 (2)			29 (14)
情報科学院・情報科学研究科 情報科学研究院		34 (3)		38 (10)	9 (3)			81 (16)
水産科学院・水産科学研究院・水産学部	8 (3)	29 (7)		20 (7)	16 (7)			73 (24)
環境科学院・地球環境科学研究院		65 (27)		109 (47)	17 (8)			191 (82)
理学院・理学研究院・理学部	33 (12)	29 (7)		32 (11)	12 (2)			106 (32)
薬学研究院・薬学部	1 (1)							1 (1)
農学院・農学研究院・農学部	1 (1)	29 (14)		55 (32)	10 (5)			95 (52)
生命科学院・先端生命科学研究院		30 (10)		87 (37)	5 (2)			122 (49)
教育学院・教育学研究院・教育学部	1	18 (15)		18 (15)	20 (14)			57 (44)
国際広報メディア・観光学院 メディア・コミュニケーション研究院		81 (64)		38 (23)	15 (12)			134 (99)
保健科学院・保健科学研究院		9 (2)		8 (4)	6 (3)			23 (9)
工学院・工学研究院・工学部	21 (3)	99 (21)		127 (30)	51 (12)			298 (66)
総合化学院		28 (8)		47 (13)	7 (1)			82 (22)
医理工学院		2 (1)		5 (1)				7 (2)
国際感染症学院				38 (20)	1 (1)			39 (21)
国際食資源学院		4 (1)		21 (9)				25 (10)
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部			13 (7)		3 (2)			16 (9)
現代日本学プログラム課程	48 (31)							48 (31)
総合教育部	34 (11)							34 (11)
低温科学研究所					1			1
電子科学研究所					3 (1)			3 (1)
遺伝子病制御研究所					1			1
触媒科学研究所					2			2
スラブ・ユーラシア研究センター					1 (1)			1 (1)
情報基盤センター					2 (1)			2 (1)
量子集積エレクトロニクスセンター					3 (1)			3 (1)
北方生物圏フィールド科学センター					4 (2)			4 (2)
北極域研究センター					1			1
観光学高等教育研究センター					0 (0)			
高等教育推進機構					50 (31)	53 (39)	9 (2)	112 (72)
合計	154 (65)	628 (291)	14 (7)	857 (365)	328 (158)	53 (39)	9 (2)	2,042 (927)

※( )内は女子で内数

※研究生等には特別研究学生及び特別聴講学生を含む。

国・地域別

地域	国(地域)名	学生数
アジア	インド	60
	インドネシア	54
	カンボジア	9
	シンガポール	5
	スリランカ	13
	タイ	58
	大韓民国	117
	台湾	81
	中華人民共和国	1171
	ネパール	6
	パキスタン	10
	バングラデシュ	42
	フィリピン	30
	ブルネイ	3
	ベトナム	21
	マレーシア	17
	ミャンマー	13
	モンゴル	11
	ラオス	1
	小計	1,722
中東	イラン	1
	オマーン	1
	クウェート	1
	サウジアラビア	1
	シリア	2
	トルコ	6
	ヨルダン	2
	レバノン	1
	小計	15
アフリカ	アンゴラ	1
	ウガンダ	1
	エジプト	9
	エチオピア	10
	ガーナ	9
	カーボベルデ	1
	カメルーン	1
アフリカ	ケニア	5
	コンゴ	5
	ザンビア	15
	ジンバブエ	2
	スーダン	1
	タンザニア	3
	ナイジェリア	14
	ナミビア	1
	ブルキナファソ	1
	ベナン	2
	ボツワナ	1
	マダガスカル	2
	マラウイ	6
	マリ	2
	南アフリカ	1
	南スーダン	1
	モザンビーク	5
	モロッコ	1
	リベリア	1
	ルワンダ	3
	小計	104
大洋州	オーストラリア	7
	フィジー	1
	小計	8
北米	アメリカ合衆国	31
	カナダ	9
	小計	40
中南米	アルゼンチン	1
	エクアドル	2
	エルサルバドル	2
	グアテマラ	5
	コスタリカ	1
	コロンビア	4
	ジャマイカ	1
	チリ	1
	トリニダード・トバゴ	1
中南米	ニカラグア	1
	ブラジル	11
	ペルー	4
	ボリビア	1
	ホンジュラス	1
	メキシコ	5
	小計	41
欧州	アゼルバイジャン	1
	アルメニア	1
	イタリア	5
	英国(イギリス)	8
	ウクライナ	3
	ウズベキスタン	4
	カザフスタン	4
	北マケドニア	1
	キルギス	3
	スイス	3
	スウェーデン	6
	スペイン	2
	スロベニア	1
	チェコ	2
	デンマーク	3
	ドイツ	6
	トルクメニスタン	1
	ハンガリー	5
	フィンランド	12
	フランス	10
	ブルガリア	1
	ベラルーシ	1
	ポーランド	6
	リトアニア	2
	ルーマニア	1
	ロシア	20
	小計	112
合計		2,042

北 海 道 大 学 案 内 図 （札幌キャンパス）



※ 会場は変更となる場合があります。受験票の表示を確認してください。

北 海 道 大 学 案 内 図 （函館キャンパス）



〒041-8611
函館市港町3-1-1
TEL: 0138-40-5506

～大学へのアクセス～

＜JR函館駅から約4.5㎞＞
・タクシーで約15分、約1、700円
・バスで20～30分
（直通バスは本数が少ないのでバス会社HPで時刻をご確認ください）
・バス停から大学まで徒歩3～5分
＜JR五稜郭駅から徒歩の場合1.8㎞、タクシーの場合3㎞＞
＜函館空港から＞
・タクシーで約30分、約3、000円
＜新幹線 新函館北斗駅から＞
・函館ライナーでJR五稜郭駅まで10分、JR函館駅まで15分

他、詳細は「水産学部ウェブサイト」をご覧ください。
https://www2.fish.hokudai.ac.jp/department-graduate-school/access.html

■ 試験場（予定）

水産学部建物位置図




HOKKAIDO UNIVERSITY
FOUNDED 1876